



CARMEN

G. ビゼー作曲

歌劇「カルメン」全4幕

【日本語字幕付原語上演】

G. ビゼー作曲 【日本語字幕付原語上演】 2016年12月17日(土) / 18日(日) 両日ともに14:00開演 (開場は開演の30分前)
歌劇「カルメン」全4幕 京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)

【料金】全席指定

- 【SS席】一般=10,000円 / 京都芸術劇場友の会=9,000円
- 【S席】一般=9,000円 / 京都芸術劇場友の会=8,000円
- 【A席】一般=8,000円 / 京都芸術劇場友の会=7,000円
- 【学生&ユース席】=3,000円 (座席範囲指定)

※ユースは25歳以下 ※学生・ユースは要証明書提示 ※当劇場2階席への移動は階段のみとなります。
※車椅子をご利用のお客様・足の不自由なお客様は、お電話にてお申込み・お問合せ下さい。Tel: 075-791-8240 (京都芸術劇場チケットセンター)

【チケット発売日】

京都芸術劇場友の会=2016年9月13日(火) 10:00より販売開始 ※9月2日(金)までのご入会でご利用いただけます。
一般発売=2016年9月14日(水) 10:00より販売開始

【チケット取り扱い】

□京都芸術劇場チケットセンター 京都芸術劇場 検索
Tel: 075-791-8240 (平日 10:00-17:00)

□劇場オンラインチケットストア ※要会員登録(無料)

パソコンから <http://www.k-pac.org>

携帯電話から <http://www.k-pac.org/theatre/m/m>

□チケットぴあ <http://t.pia.co.jp>

Tel: 0570-02-9999 (Pコード: 308-397)

□イープラス <http://eplus.jp>

□京都新聞文化センター (京都新聞社1F)

Tel: 075-256-0007 (窓口のみ 10:00-17:00 ※土・日・祝除く)

□京都・滋賀各大学生協プレイガイド

※学生&ユース席は京都芸術劇場チケットセンター、
劇場オンラインチケットストア、大学生協のみ取り扱い

【お問合せ】

京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター

Tel: 075-791-9207 Fax: 075-791-9438

〒606-8271 京都市左京区北白川瓜生山 2-116

■託児サービス (要事前予約)

対象: 生後6ヶ月以上7歳未満 料金: お子様1名につき1500円

申込期間: 9月14日(水) - 12月9日(金) 17:00まで

予約・お問合せ: 舞台芸術研究センター (平日 10:00-17:00) Tel: 075-791-9437

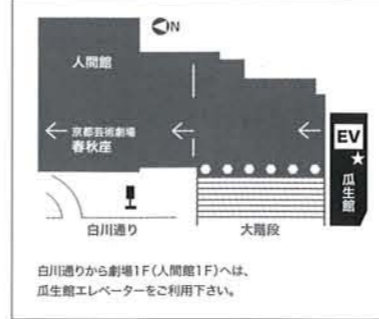


※京山電車茶山駅から
京都市バス5号系統「岩倉」行き乗車、
「上終町・京都造形芸大前」下車
(京都駅から約50分、三条駅・河原町駅から約30分)

※京都市営地下鉄丸太町駅・北大路駅から
京都市バス204号系統銀閣寺行に乗車(約15分)、
「上終町・京都造形芸大前」下車

※京阪電車出町柳駅から
京山電車に乗り換え、茶山駅下車 徒歩約10分

※駐車場はございませんので、お車・バイクでの
ご来場はお断りします。
※所要時間はあくまで目安です。交通事情により
大きく変動します。



2016年12月17日(土) / 18日(日) 両日ともに14:00開演 (開場は開演の30分前)

京都芸術劇場 春秋座 (京都造形芸術大学内)

●料金 (全席指定)

【SS席】一般=10,000円 / 京都芸術劇場友の会=9,000円

【A席】一般=8,000円 / 京都芸術劇場友の会=7,000円

【S席】一般=9,000円 / 京都芸術劇場友の会=8,000円

【学生&ユース席】3,000円 (座席範囲指定)

チケット発売日 京都芸術劇場友の会=2016年9月13日(火) 10:00 / 一般発売=2016年9月14日(水) 10:00

企画制作: NPO法人 ミラマレ・オペラ / 主催: 京都造形芸術大学 舞台芸術研究センター / 後援: KBS京都、京都新聞、京都市教育委員会 / 協賛: 株式会社日本旅行公務法人営業部



愛と嫉妬、宿命の歌劇

誰もが聴いたことのある 心沸き立つあの旋律を歌舞伎劇場・春秋座で！

ジョルジュ・ビゼーが作曲した大人気オペラが春秋座オペラ第7弾として登場します。舞台はスペイン・セビリアのタバコ工場です。

そこで働く自由奔放で情熱的なカルメン。

そのカルメンに魅かれる軍隊の伍長ドン・ホセ、人気闘牛士エスカミーリョ、そしてホセの婚約者ミカエラ。

4人の間で激しい愛と嫉妬の悲劇が繰り広げられます。

誰もが聴いたことのある《前奏曲》から始まり、カルメン登場の《ハバネラ》、エスカミーリョの《闘牛士の歌》、ホセが切々と想いを語る《花の歌》など、心沸き立つ旋律が次々と登場するのも人気の理由。

オペラが初めてでも十二分に楽しめる作品です。

実力派の歌手たちによる濃密な時間をご堪能ください。

カルメンは、よく「運命の女(ファム・ファタール)」、つまり、悪女の典型のように言われるが、そうだろうか？僕はそう思わない。カルメンはジプシー。スペインに居ながら国籍を持たない自由な身。という気楽な立場のように思われるがそうではない。今も昔もパスポートを持たないものは社会のつまはじきものだ。歌や踊りに秀でたカルメンは自分に注がれる男達の好奇心な視線を利用しつつも、彼らに隷従することは頑なに拒み生きている。一方、ドン・ホセはスペイン北部ナヴァラ出身の貴族。しかし暴力事件を起こし、今は南部アンダルシア地方のセビリアで兵隊の伍長。スペインの北と南では言葉も文化も違う。軍隊で上官からのいじめに耐えて、いつか軍曹になり、最愛の母に楽をさせてあげたいと寡黙に生きるホセ。そんな二人がある日、出会う…社会からドロップアウトした若者たちの熱く、そして、せつないラヴ・ストーリー、オペラ「カルメン」是非ご期待ください！

演出家 三浦安浩



牧村邦彦 (指揮) Kunihiko Makimura

現在国内で最もオペラ指揮回数が多い指揮者の一人。大阪芸術大学演奏学科卒業後、ウィーン国立音楽大学指揮科にてO.スイトナー氏のもとで学ぶ。オペラ指揮を活動の中心とし70作品以上のレパートリーを持ち、現在では国内外問わず毎年6作品以上のオペラ作品を継続的に指揮している。尼崎市民芸術賞奨励賞、川西市民文化賞受賞。ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団正指揮者・大阪音楽大学大学院非常勤講師・大阪芸術大学客員教授・みつなかオペラ音楽監督。



三浦安浩 (演出) Yasuhiro Miura

国立音楽大学声楽科卒業、メリーランド大学大学院修了。新国立劇場小劇場『セルセ』でデビュー。代表作に日生劇場開場50周年記念公演『フィデリオ』、新日本フィル『火刑台上のジャンヌ・ダルク』(三菱信託奨励賞受賞)などがある。春秋座では『椿姫』を演出した。現在、桐朋学園大学特別招聘講師。静岡国際オペラコンクール審査員。



松山郁雄 / 松山いくお

(公演監督 / ズニガ) Ikuo Matsuyama

新潟県糸魚川市生まれ。多くのオペラ作品に出演する他、ミュージカル、朗読劇など積極的に出演し歌唱と共に存在感のある役作りで高評を得ている。イタリア、トリエステ留学中はコンサート活動の他トリエステ民謡の邦訳と歌唱などで注目を集め同市のTVやラジオ番組にも出演し好評を得た。昭和音楽大学及び大学院講師。NPO法人ミラマーレ・オペラ代表。藤原歌劇団団員。

春秋座オペラ

歌舞伎劇場の機構を生かし、声の魅力を大切に作るオペラです。

[最近7年間の上演]

2010年	團伊玖磨作曲 歌劇『夕鶴』
2011年	G.ブッチーニ作曲 歌劇『ラ・ボエーム』
2012年	尾上和彦作曲 歌劇『月の影』
2013年	G.ブッチーニ作曲 歌劇『蝶々夫人』
2014年	G.ヴェルディ作曲 歌劇『椿姫』
2015年	G.ロッシーニ作曲 歌劇『セヴィリアの理髪師』
2016年	G.ビゼー作曲 歌劇『カルメン』

■ 出演

	17日	18日
カルメン	藤井泰子	並河寿美
ドン・ホセ	谷口耕平	角田和弘
ミカエラ	和田しほり	柴田紗貴子
エスカミーリョ	折江忠道	鶴川勝也
ズニガ	松山いくお	片桐直樹
フラスキータ	松浦 藍	三輪千賀
メルセデス	晶中海央	大森 花
レメンダード	望月光貴	大淵基丘
ダンカイロ	木村孝夫	白石陽大
モラレス	田村洋貴 (両日)	
ダンサー	生駒里奈、田中啓介	
合唱	ミラマーレ・オペラ合唱団	
演奏	ミラマーレ室内合奏団	
児童合唱	ひまわり児童合唱団	

■ スタッフ

公演監督	松山郁雄
指揮	牧村邦彦
演出	三浦安浩
舞台美術	柴田隆弘
舞台監督	青木一雄
照明	稲葉直人
衣裳	坂井田操
演出助手	三浦奈綾
副指揮・合唱指揮	河原哲也
宣伝美術	河野 綾
宣伝写真	豊浦英明
公演プロデューサー	橋 市郎
制作	井出 亮
企画制作	
	NPO法人ミラマーレ・オペラ
	オーケストラマネージメント: COPA エンタープライズ



藤井泰子 (カルメン)
Yasuko Fujii

広島出身イタリア在住。慶應大学卒、日本オペラ振興会育成部修了。政府給費にてボローニャ元立音楽院で学び国際コンクール優勝後、西歌を中心に様々なオペラや交響作品に主演。Yasukoの名でイタリア・テレビ出演も多い。



谷口耕平 (ドン・ホセ)
Kohei Taniguchi

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。第69回全日本学生音楽コンクール全国大会第2位、『リータ』『コジファントウツテ』『ドン・バスカアーレ』『セヴィリアの理髪師』などに出演。これまで声楽を川下登、佐野成宏各氏に師事。上方オペラ工房、Operamici各メンバー。



和田しほり (ミカエラ)
Shihori Wada

京都市立音楽高校卒業。桐朋学園大学音楽学部声楽専攻研究科修了。二期会オペラ研修所58期、修了時に優秀賞を受賞。第64回全日本学生音楽コンクール大学一般の部門東京大会第1位及び全国大会第2位。二期会会員。



折江忠道 (エスカミーリョ)
Tadamichi Ori

1982年、83年アレクサンドリア国際コンクール優勝。第16回ジロー・オペラ賞受賞。これまでに『椿姫』『マクベス』『ファルスタッフ』等国内外多数のオペラに主演。日本を代表するプリモ・バリトンとして活躍を続けている。16年4月より藤原歌劇団総監督に就任。藤原歌劇団団員。



並河寿美 (カルメン)
Hisami Namikawa

大阪音楽大学大学院オペラ研究室修了。兵庫県芸術奨励賞、神戸市文化奨励賞、他受賞。オペラは『蝶々夫人』『トスカ』『アイーダ』『トゥーランドット』他に出演。Z・メータ、A・パッティストーニ、佐渡裕、大野和士の各氏とも共演。



角田和弘 (ドン・ホセ)
Kazuhiro Tsunoda

第16回イタリア声楽コンクールでミラノ大賞受賞など受賞多数。新国立劇場・藤原歌劇団を中心に数々のオペラ公演やコンサートに主演。最近では『カルメン』ドン・ホセ、『蝶々夫人』ピンカートン、『進化師』カニオなどで絶賛を博す。藤原歌劇団団員。



柴田紗貴子 (ミカエラ)
Sakiko Shibata

国立音楽大学及び同大学院修了。新国立劇場オペラ研修所13期修了。平成25年度文化庁新進芸術家海外留学制度奨学金を得て、一年間イギリス・ロンドンへ留学。ロイヤルオペラハウスで学ぶ。これまで、在典子、秋葉京子、ディヴィッド・ガウランド、ポール・フェリントンの各氏に師事。



鶴川勝也 (エスカミーリョ)
Katsuya Tsurukawa

国立音楽大学卒業。ミラマーレオペラ『愛の妙薬』『秘密の結婚』、M・ハンペ演出の『フィガロの結婚』、春秋座オペラ『セヴィリアの理髪師』に出演。カーネギー・サイタルホールにてピアニスト相原郁美と共演。



片桐直樹 (ズニガ)



松浦 藍 (フラスキータ)



三輪千賀 (フラスキータ)



晶中海央 (メルセデス)



大森 花 (メルセデス)



望月光貴 (レメンダード)



大淵基丘 (レメンダード)



木村孝夫 (ダンカイロ)



白石陽大 (ダンカイロ)



田村洋貴 (モラレス)